

(大阪会場)

平成29年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1.5単位、専門3単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位についても取得可能となっております。

記

1. 日 時 平成29年5月21日(日) 9:00～16:30
2. 会 場 大阪市立大学医学部
大阪市阿倍野区旭町1-4-3
3. 主 催 (公財)産業医学振興財団・(一社)大阪府医師会・大阪市立大学医学部医師会
4. 受 講 料 12,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 200名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11(新倉ビル3階)
TEL:03-3525-8293 FAX:03-5209-1020
<http://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 期 間 平成28年12月1日(木)～平成29年3月21日(火)まで
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、
財団指定の受講申込書によりFAXでお申し込みください。
受講料振込書を平成29年3月22日以降にお送りいたします。
10. 受講料の振込 受講料振込書により平成29年4月14日(金)までにお振込ください。
期日までにお振込がない場合には、受講登録を取り消しさせていただきます。
11. 受講票の送付 受講料振込確認後、4月20日(木)以降に受講票をお送りさせていただきますので、講習会当日必ずご持参ください。
12. 受講料の返還 受講料振込後、振込期限の平成29年4月14日(金)までに受講の取り消しを申し出た方に限り事務手数料2,000円を除いた受講料を返還いたします。
13. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。

※ おことわり 駐車場の用意は出来ませんので、公共交通機関をご利用ください。
空調設備が十分に機能しない場合がありますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。

14. カリキュラム

研修科目(テーマ)	講 師	認定産業医単位
		生涯
女性労働者の健康管理について	(株)JUMOKU 代表取締役・医師 長井 聡里	専門 1.5単位
事業場における治療と職業生活の両立支援について	(独)労働者健康安全機構大阪労災病院 治療就労両立支援センター 両立支援部長 久保田 昌詞	更新 1.5単位
ストレスチェックの事後措置について	(一財)京都工場保健会 産業保健推進本部部長 診療所副所長 森口 次郎	専門 1.5単位
メンタルヘルス事例研究 －職場復帰事例－	前久保クリニック 院長 前久保 邦昭	実地 1.5単位
	医療法人申明会 ナンバかぎもとメンタルクリニック理事長 鍵本 申明	

15. 日 程

時 間	会 場	内 容	認定産業医単位
			生涯
8:30～9:00	全 員(大学4階大講義室)	受 付	
9:00～9:10	全 員(大学4階大講義室)	オリエンテーション	
9:10～10:40	全 員(大学4階大講義室)	女性労働者の健康管理について	専門1.5
10:50～12:20	全 員(大学4階大講義室)	事業場における治療と職業生活の両立支援について	更新1.5
12:20～13:20	各 自	昼 食	
13:20～14:50	A、B組(大学4階大講義室)	ストレスチェックの事後措置について	専門1.5
	C組(大学4階小講義室1)	メンタルヘルス事例研究 －職場復帰事例－	実地1.5
	D組(大学18階会議室)		
15:00～16:30	C、D組(大学4階大講義室)	ストレスチェックの事後措置について	専門1.5
	A組(大学4階小講義室1)	メンタルヘルス事例研究 －職場復帰事例－	実地1.5
	B組(大学18階会議室)		
16:30～	全 員(大学4階大講義室)	修了シール(証)交付	

注) 研修はA～Dの4組(各組50名以内)に分かれて行います。